

# 第2回ワーキング部会 A. こども・学校

目標達成のための人権教育・啓発の課題を再確認し、  
課題に取り組むにあたっての施策やアイデア出しを行います

2025年10月20日18:00～20:00

本館6階 大会議室AB

# ワーキングの流れ

第1回ワーキング（全体会） 90分

八尾市における人権教育・啓発の現状と課題



第2回ワーキング（全体会） 120分

学校・職場・地域でめざしたい人権教育・啓発の目標（姿）



第1回ワーキング部会

めざすべき人権教育・啓発を実現するための課題分析




第2回ワーキング部会

課題実現のための  
施策やアイデア

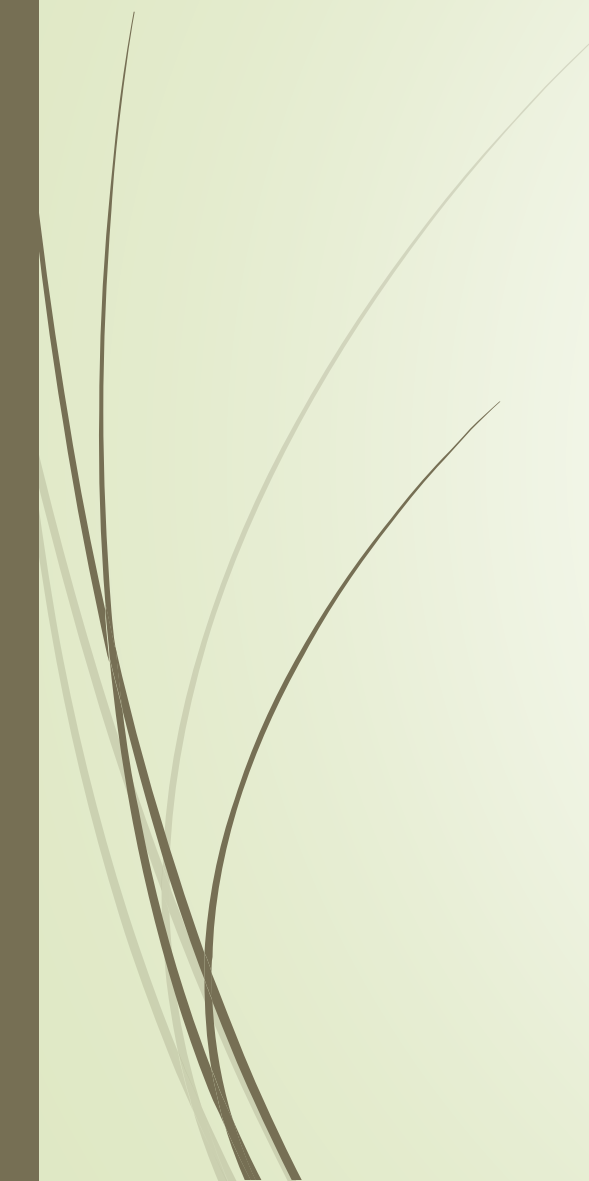


第3回ワーキング部会

第3次プラン  
への反映



## グループワーク 6つの約束

- 全員が満遍なく意見を出す
  - 批判・否定しない
  - 自由奔放なアイデアを歓迎する
  - 質より量を重視する
  - アイデアを結合・発展させる
  - 個人情報情報を外部に漏らさない
- 

# グループワークの進め方

第1回ワーキング部会Aを振りかえりながら、  
目標達成のための**学校における人権教育・啓発の課題**を確認し、  
議論したい課題をワークシートと模造紙の左欄(取り組む課題)に書き出します。



**個人ワーク**  
課題解決のための施策やアイデアをワークシートに記入し、  
それぞれの課題に対し、「**だれが**」「**なんのために/なにを**」「**どうする**」を具体的に考えます。  
**視点・立場**を変えながら、いろんな**角度**から**自由**に発想します。



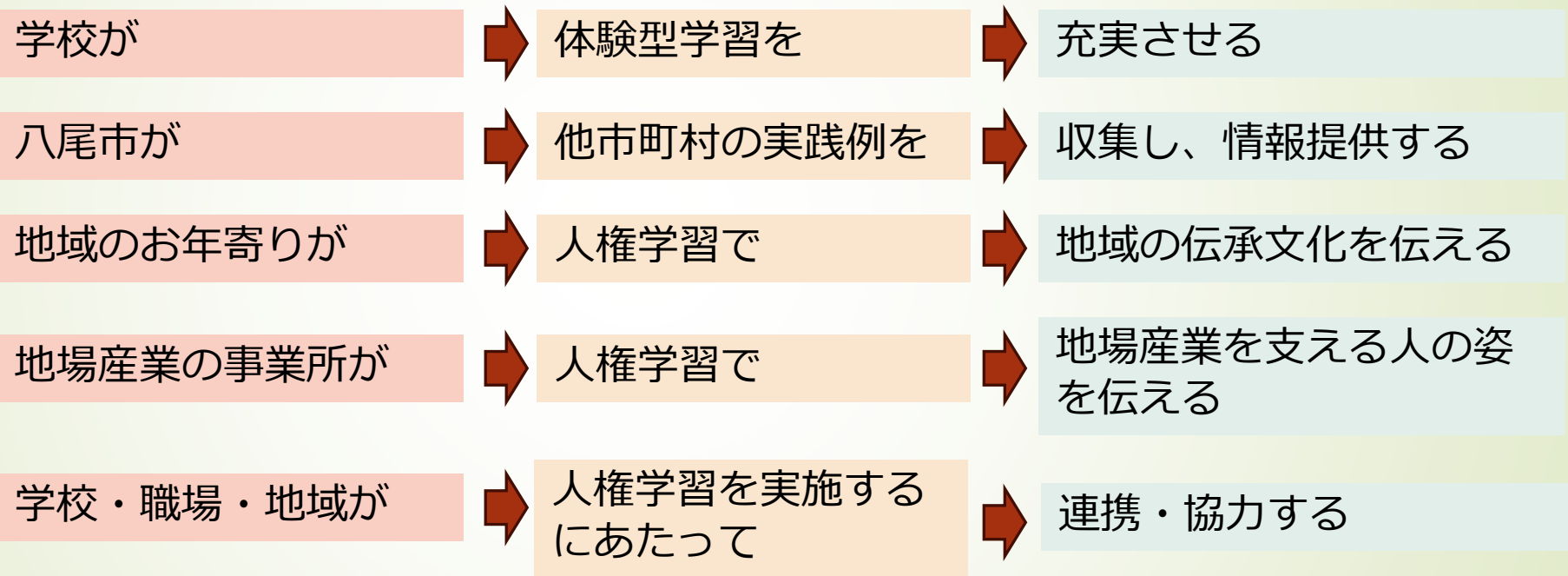
**グループワーク**  
考えたアイデアを発表し合い、意見交換します。



意見交換した内容を模造紙に清書し、  
グループワークのまとめを共有します。

# 「誰が」「なんのために/なにを」「どうする」 例えば…

## 【課題】 学校の人権教育を充実する



視点・立場を変えながら、自由に発想する

# 参考・SCAMPER法(アイデア発想法)

- 概要  
既存の製品やアイデアを元に、7つの質問に沿って視点を変え、新しいアイデアを生み出す手法です。
- 目的  
ゼロからアイデアを出すのではなく、既存のアイデアをより良くしたり、新たな可能性を見出したりすることに役立ちます。

## SCAMPERの7つの質問

Substitute (代用)	何かを他のもので代用できないか？
Combine (組み合わせ)	何かと組み合わせることはできないか？
Adapt (適応)	他の状況に適用できないか？
Modify/Magnify/Minify (修正/拡大/縮小)	変更・拡大・縮小できないか？
Put to other uses (他の用途)	他の使い道はないか？
Eliminate (削除/省略)	何かを削除・省略できないか？
Reverse/Rearrange (逆転/再構成)	逆転・再構成できないか？